

アンマネージドモバイルデバイスと包括的なカバレッジの理解

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[導入](#)

[関連資料](#)

はじめに

このドキュメントでは、UmbrellaがMDMを使用せずにUmbrellaカバレッジで（最新の）AndroidまたはiOSデバイスを保護する方法について説明します。

背景説明

この機能の対象読者は、次の2つのタイプの組織です。

- MDMサブスクリプションのないスモールビジネス
- 一部のアンマネージドデバイス（従業員のデバイスなど）が混在する大規模な組織では、任意のカバレッジの提供が望まれる

マネージドカバレッジと大きな違いはありますか。

カバレッジをアクティブにするには、ユーザの操作が必要です。ユーザはいつでもカバレッジを非アクティブにできます。また、iOSの制限により、保護ステータスは、エンドユーザがCisco Security Connectorアプリケーションを開いた場合にのみ更新されます。契約がアクティブであることを確認するには、レポートデータを確認します。

導入

展開するには、[展開]メニューの[モバイルデバイス]ページに移動します。次に、「管理」メニューを開き、管理対象外のモバイルデバイスのプロンプトに従います。

関連資料

管理者およびエンドユーザ向けのドキュメントは、<https://docs.umbrella.com/umbrella-user-guide/docs/umbrella-unmanaged-mobile-device-protection>で確認できます。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。